

2019年度臨時総会議事録

2019/9/7 16:30~17:30

1. 開会、会長挨拶、クラブ代表者挨拶、出席状況報告

後援会事務局より開会の挨拶、資料の案内の後、馬場潤一郎会長と是永大輔代表取締役社長よりご挨拶を頂き、総会が進行された。

後援会員 95 名出席

2. 議題

会則により馬場会長を議長として、資料に基づき後援会事務局より説明。

議事が進行された。

【1】審議事項

- (1) 新会員プラン（案）について
- (2) 会期変更（案）について
- (3) 会則変更（案）について

※質疑応答・意見

質問者：会則の変更について一部変更なのか、全部変更なのか。また、会計年度、役員の任期はいつからなのか。決算に影響はあるのか。会期は今年度の1月にさかのぼるのか。

事務局：19年度の会期はさかのぼらずに20年の3月までとする。そして、20年度の会期を1月より始めさせていただきたい。また資料では「令和元年9月7日から実施」と記載いたしましたが、修正をして、執行は来年1月1日からとさせていただきます。

質問者：役員の任期がわからないが、現状どうなっているのか。基本的事項は会則に書いてほしい。

事務局：一応2年と書いてある。ご指摘・ご提案を踏まえて審議をして、会則の変更・会費の表現については次の機会にご説明させていただきます。

議長：会則のあり方については、ご意見参考にさせていただき、今後よく精査する。

質問者：最大のイベントである激励会について「プラチナ・ゴールドだと最優先、一般だと優先」とい表記がどういった意味なのかかわからないので説明をして頂きたい。今年1月の激励会では行きたくても行けない人が多くいたため、希望者全員が参加できる会場と席を用意して頂きたい。

事務局：ローソンチケットに事故があり、ご迷惑をお掛けして申し訳なかった。激励会の時期と内容を変更する形で、希望した方が全員参加できるようにするには、器の問題、時期の問題等があり、かなうかどうかは今のところわからない。現状の激励会のように新シーズンに新しいチームと選手を紹介している形の激励会だと、1月開催となり、チームとの兼ね合いが必要。また、現状の激励会の案内の流れに関して、会員の方には先行販売という形で案内させていただいております。そこで売り切れてしまうが、本来は非会員の方に向けても販売する形になっております。プラチナ・ゴールド会員の方には一番早く案内をして、次にそれ以外の会員の方、そののちに一般に販売するという形です。

質問者：案内の時期が違うのですか？

事務局：案内も早いですし、販売に関してもプラチナ・ゴールド会員が一番早く、次にレギュラーという形となっています。

質問者：4000円会費はどうなったのか。ワンコインに意味はあるのかがよくわからない。

事務局：組織的には会社が運営するドリームクラブは、今現在もあり、後援会とは別になります。ワンコインは、500円会員という意味ではない。特に若い方との縁づくりのためや、情報をいただき発信するための仕組みとして提案していることをご理解いただきたい。

質問者：入ったお金は後援会の収入になるのでは。くくりは別でお金は一緒？

事務局：はい。ただし、アナログな案内ではこの金額でできない。ネットを通じたり、知ってもらいきっかけづくりに運用できればと考えています。

質問者：ワンコインについて具体的に示すべきでは。アルビレックスを応援する大学生は、後援会に入りたいけれどお金がなくて入れない。その声が遠回りしてきた。学生時代にアルビレックスにかかわった方が社会人になったときに、後援会員として支えてもらいたいというのを夢見てワンコインというのを設定したのでは。

事務局：運用についてはこれからもアイデアを重ねてまいりたいと存じます。

質問者：ワンコインに関してどこをターゲットにしたいのかはわかった。では、5口以上、3口以上というのは会員の中でどれくらいの割合なのか。誰をターゲットにしたものなのか。

事務局：今現在5口以上の方は41名、3口以上の方は104名の規模です。

質問者：8,659名で口数は9,000口以上あるということですか？

事務局：そういうことです。

質問者：これから会員が増えないから、今現在の会員で余裕がある人がターゲットになったと解釈して宜しいですか。今現在も運用してるのか。

事務局：あくまでもそういう方が存在しますので、そういった方々の見える化をさせていただきたいということです。

質問者：継続について、来年は実質9か月で1年分の年会費を払うということですよ。お願いは、家族それぞれ1口ずつ入っている場合、その家族は実質ゴールド会員と同じ口数になることをご配慮いただきたい。レギュラー会員でも3人入ったら、ゴールド会員と落とした金額は同じになるから、その年はゴールド会員と同じ特典にならないのか。家族の情報はチケット購入等で把握は出来るのではないか。

事務局：家族の情報としては持っているが、プラン的には考慮していない。データとして把握することは可能ではあります。

質問者：今答えを出さなくてもいい。こういう意見を検討して頂きたい。この家族はいくらアルビレックス新潟にお金を落としているのか把握してそれに見合った特典をいただきたい。

質問者：今年は1月末に請求が来たが、来年は3か月早いとなると、10月末に請求が来るのですか？

事務局：会費のタイミングは今と同じで1月です。

質問者：激励会について、後援会員ともう一名参加できる制度であるが、そうではなくて、どうしても観たいのであれば後援会員に入って頂く方がいいのでは。朱鷺メッセであれば確実に入れると思うので、そちらでやって頂きたい。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。

質問者：インターネットがうまく使えず、ウェブでの申し込みは難しい。高齢者にも優しい後援会であってほしい。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。しかし従来通りの紙ベースのものはあるので、申し出ていただきたい。また逆のお願いですが、インターネットにチャレンジもして頂きたい。

【2】その他事項

後援会状況報告（資料に基づき後援会事務局より説明。）

事務局：地域貢献活動をクラブとして重点を置いて活動している中、地区の再編成については市町村合併が行政ですすんでいる。それに合わせて、後援会の地区もわかりやすいよう変更したいということ。時期については新シーズン 2020 年 1 月から変更したい。

議長：以上、審議事項について皆様よろしいでしょうか。（異議なしの声と拍手）

事務局：皆様の帰属意識があがるような、楽しくなるような企画がありましたら、ぜひお聞かせいただきたい。ありがとうございました。

<< 以上（1）から（3）の審議事項について原本通り承認されました。>>

3. 閉会

以上